



令和7年10月1日
三永太陽保育園

ほけんだより 10月号



おいしい果物やスポーツ、お絵かき、読書、そしてハロウィンなど、楽しみの多い季節になりました。10月も後半には寒い日が増えてきます。体調に気をつけながら思いきり秋を楽しみましょう。

尿検査について

保育園の尿検査はおしっこの中に「糖」「蛋白」「血」が混ざっていないか調べています。隠れた病気を見つけるために忘れずに提出しましょう。

尿検査提出日
10/2 (木)
(10/3 (金) 予備日)

- ◆ 9:30 までに提出をお願いします
- ◆ 提出日以降は保護者の方に検査センターまで持参して頂きます



今後の保健予定

●11/13 (木)

歯科検診 9:00~

内科検診 13:30~

※当日お休みされた場合は各自で受診をお願いします

●予防接種チェック表返却
→12月上旬予定



インフルエンザ予防接種が始まります



10月から、各医療機関でインフルエンザの予防接種が始まります。インフルエンザは例年12~4月ごろに流行しますが、今年は9月から広島でも流行が確認されています。十分な抗体ができるまでには2回目接種から2週間以上かかるので、1回目接種をできるだけ早めにすませましょう。

生後6か月から

インフルエンザワクチンは、インフルエンザを完全に予防することはできませんが、肺炎や脳症などの重症化を予防します。ワクチンは生後6か月から接種できます。発病すると重症化しやすい子ども、妊婦、お年寄り、特に接種を受けることがすすめられています。

2回接種

日本では、生後6か月~12歳までの子どもは、2回接種が原則です。子どもは、2回接種のほうが抗体の量が増えるからです。インフルエンザワクチンでは、1回目と2回目の接種間隔は、4週間程度あけるのが望ましいとされています。流行の前に2回目の接種が終えられるようにしましょう。



家族みんなで!

重症化しやすい乳幼児をインフルエンザから守るためには、家族みんなのワクチン接種に加え、大人たちも手洗いやせきエチケットを徹底すること、流行の時期は、人が多く集まる場所に行かないようにすることなどが大切です。